

「公共工事コスト削減対策に関する新行動計画」

【施策名 (1)工事コストの低減 1)工事の計画・設計等の見直し ①計画手法の見直し】

## 空調システムの見直しによるコスト削減

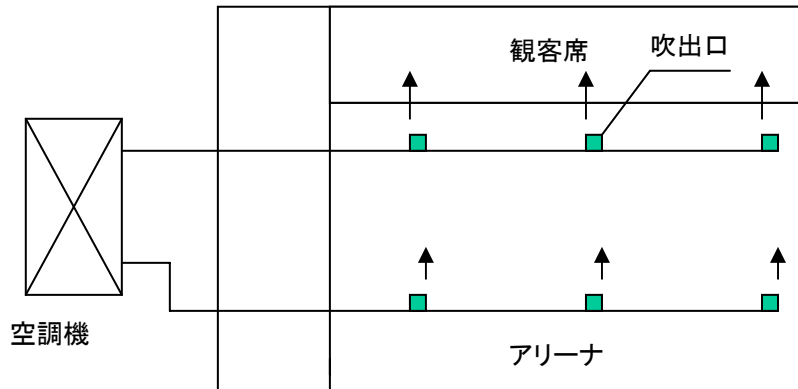
工事名： 公園T及び公園K体育館工事

概要： (従来) (新) \*地域の実情及び立地環境等を考慮し採用。

空調システム → 自然換気等システム  
(アリーナ・観客席)

### 効果

- ①空調システム用の機械室（躯体、内装、基礎）が不要となる。
  - ②空調設備機器類及び配管・配線設備等が不要となる。
  - ③施設引渡後の維持管理費等及び機器類の更新費用が不要となる。
  - ④化石燃料の使用の必要がなくなりCO<sub>2</sub>、NO<sub>x</sub>の排出抑制につながる。
- 機械室設置費及び空調設備費関連の工事費等で削減が図れる。



\* 機械室が不要

(通常設計・空調システム)

自然換気を最大限活用した。

- ・換気用窓、通風経路など設計上の工夫。(機械換気設備は完備)
- ・通風の効果を最大限活かすため、芝張り、散水設備等の効果的な設計。

(自然換気等システム)

UR都市機構